

修学旅行提案書詳細について

県立西新発田高等学校

校 長 小竹 聖一

- 1 修学旅行 令和8年11月5日（木）～6日（金）の2日間（1泊2日）
- 2 行 先 東京方面
- 3 予定人数 61名（生徒57名、引率教諭4名）
- 4 予 算 生徒一人当たりの上限 58,000円
※ 下記の金額も含むものとする。但し、諸事情により参加人数が減少した場合（47～57人程度）でも予算内であること。
 - ・ 消費税及び地方消費税
 - ・ 各種保険料
- 5 旅行企画について
 - （1）次の目的が達成できる旅行企画とすること
 - ① 首都圏の文化・産業・生活などに触れることで、本県の地域性や環境の違いを認識し、郷土のすばらしさや独自性を実感できる。
 - ② 様々な職場見学通じて、将来の職業（進路先）についての見識を深めることができる。
 - ③ 有形無形の文化財等に触れることで、我が国の歴史や伝統文化についての理解を深める。
 - （2）移動交通手段について
 - ・ 往復ともに上越新幹線を利用する。
 - （3）見学および体験学習の場所について
 - ・ 様々な職場（国会議事堂、最高裁判所、警視庁、証券取引所、造幣局、自動車工場、食品工場、物流企業等）、神社仏閣（浅草寺、明治神宮等）、文化的施設（西洋美術館、国立博物館等）、その他の建造物（東京スカイツリー、国立競技場等）など
 - （4）旅行行程および宿泊について
 - ・ 宿泊は全員同一宿舎を希望。
 - ・ 1日目は、施設見学、東京ディズニーリゾートを主とする。
（新型コロナウイルスの影響等で難しいようでしたら、代替案をお願いします。）
例→他の体験施設や東京の名所巡り等
 - （5）添乗員について
 - ・ 複数の添乗員が、全日程同行する。